# **INF206**

**Programming** 

プログラミング

Week 10 | November 30, 2022



https://www.nytimes.com/interactive/2022/upshot/japan-world-cup-scores-

#### Today:

- Working with data in Python
- Self learning: Python objects and libraries
- One-on-one with me to discuss your project

## Data in Python

まずはデータを探す。

• formatはcsvかxlsがいいでしょう



#### 統計で見る日本

e-Statは、日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイトです



お問い合わせ | ヘルプ | English

新規登録

ログイン

統計データを探す 統計データの活用 統計データの高度利用 統計関連情報 リンク集

●統計データを探す (政府統計の調査結果を探します)

その他の絞込

III<sub>0</sub> すべて

政府統計一覧の中から探します

🗞 分野

17の統計分野から探します

10 組織

統計を作成した府省等から探します

キーワード検索: (例: 国勢調査

検 索

●統計データを活用する

浦 グラフ

主要指標をグラフで表示 (統計ダッシュボード)

(→) 時系列表

主要指標を時系列表で表示 (統計ダッシュボード)

■ 地図

地図上に統計データを表示

地域 地域

都道府県、市区町村の 主要データを表示

₩ 利用ガイド

●統計データの高度利用

ミクロデータの利用

公的統計のミクロデータの利用案内

開発者向け

API、LODで統計データを取得

●統計関連情報

統計分類・調査計画等

https://www.e-stat.go.jp/



Q サイト内検索

文字サイズ: 小中大

ー覧からデータを探 す データ活用事例を見 る

→ データで見る東京

\_\_\_\_データをリクエスト する 

# TOKYO OPEN DATA

公開中のデータを検索する

② データを探す

東京都 オープンデータカタログサイト

オープンデータは様々な用途で活用することができます。

- 都や区市町村に関する様々な情報を調べる
- 都政に関するデータを確認する
- アプリやサービス開発に活用する

都知事杯オープンデータ・ハッカソン

東京都オープンデータ・ラウンドテーブル

東京都コロナウイルス関連オープンデータ

### 【2022最新】データ分析に必要なオープンデータソース70 選!

2022年10月07日

質のいいデータソースはデータ分析とデータ活用に大きく役割を果たしています。ビッグデータの収集は大変な仕事だと思っている方は多いかもしれませんが、実はそうでもありません。本記事では政府機関、医療・健康、 金融・経済、ビジネス・企業、ジャーナリズム・メディア、不動産・観光、文化・教育など、カテゴリ別に誰でも利用できる70選のオープンデータソースを整理いたしました。ぜひデータ分析にお役に立てください。

https://www.octoparse.jp/blog/70-amazing-free-data-sources-you-should-know/#

- 1. データをダウンロード・作成
- 2. Excelでクリーンアップ
- 3. CSV (UTF8)としてセーブ
- 4. Google Colab Driveにアップロード
- 5. Pythonで導入

#### Example

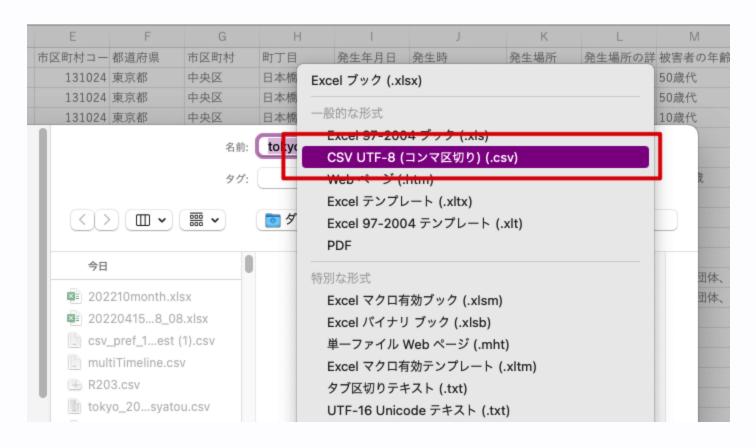


https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/about\_mpd/jokyo\_tokei/jokyo/hanzaihasseijyo

#### Excel check

• カッコ、特別文字(・とか)を取り除く

#### UTF-8で保存



## Google Colabにアップロード



## ではデータをPythonでインポート pandasを導入

import pandas as pd

## データのpathをコピー



df = pd.read\_csv("/content/tokyo\_2021zitensyatou.csv")

pathをダブルクォーテーションの中に入れる

#### データを分析

df.info()

```
df.info()
[31]
     <class 'pandas.core.frame.DataFrame'>
    Rangelndex: 64 entries, 0 to 63
    Data columns (total 14 columns):
     # Column Non-Null Count Dtype
       罪名
              64 non-null object
              64 non-null object
       管轄警察署 64 non-null object
       管轄交番·駐在所 61 non-null object
       市区町村コード 63 non-null float64
       都道府県 64 non-null object
       市区町村 64 non-null object
                64 non-null object
       町丁目
       発生年月日 64 non-null object
     9 発生時
              64 non-null int64
     10 発生場所 64 non-null object
     11 被害者の性別 64 non-null object
     12 被害者の年齢 64 non-null
                               object
     13 現金被害の有無 64 non-null object
     dtypes: float64(1), int64(1), object(12)
    memory usage: 7.1+ KB
Programming | プログラミング
```

#### df.describe(include="all")

0	1 df.describe(include="all")										
₿		罪名	手口	管轄際署	管轄 交・ 番・ 駐 所	市区町村コード	都道府県	市区町村	町丁目	発生年月日	発生
	count	64	64	64	61	63.000000	64	64	64	64	64.00000
	unique	1	1	39	54	NaN	1	27	61	57	Nε
	top	窃盗	ひっ たく り	新宿	歌舞 伎町 交番	NaN	東京都	足立 区	歌舞 伎町 1丁 目	2021/12/12	Nε
	freq	64	64	10	4	NaN	64	10	2	2	Na
	mean	NaN	NaN	NaN	NaN	131309.936508	NaN	NaN	NaN	NaN	12.64062

## plotly.expressでデータを可視化

import plotly.express as px

データって色んな表現がある。 例えば...

```
df = df.sort_values(by="被害者の年齢")
fig = px.bar(df,y="被害者の年齢",color="被害者の性別", orientation="h")
fig.show()
```

